

6月 えほんだより



園長先生おススメ



今回は先日亡くなられた人気絵本作家エリックカール氏の絵本「はらぺこあおむし」と「できるかな? あたまからつまさきまで」です。保護者のみなさんにとっても、幼い頃親しんでいた絵本ではないでしょうか?

一週間食べ物を食べ続け、さなぎになり、色鮮やかなステキな蝶々になる絵本。これからも子ども達に感動を与える絵本です。



主任

おじさんのかさ



ステキなかさを持っているのに、かさをさそうとしないおじいさん。雨の日におじいさんが出会った子ども達の歌を聞いたおじいさんはついにカサを…。子ども達のうたの場面では読み手のアレンジ次第で場面の雰囲気が変わるポイントです!! 雨音を聞きながらぜひ、絵本タイムを楽しんで下さい



すみれぐみ



動物の親子が、そろって同じ動作をする可愛いらしい姿が、ユーモアたっぷりに描かれています。動きや声を真似しながら、コミュニケーションを楽しめる絵本です。



たんぽぽぐみ

おしくらまんじゅう



紅白まんじゅうがなっとうやこんにやく、おしくらまんじゅうをする絵本。「おしくらまんじゅうおされて～」のセリフで子ども達も言葉を真似したり、体を動かしてニコニコ笑顔。色々な言葉のリズムが出てきて楽しいですよ。



ちゅうりっぷぐみ



お部屋の家具達に1つずつ「おやすみなさい」と声をかけていきます。子ども達は言った家具達を探して楽しんでいますよ。



ゆりぐみ



谷川俊太郎さん詩が元になっている絵本です。「いもくって、ぶ」「わらって、び」などリズムカルな言葉がとっても楽しいようで、読んだ言葉を子ども達も一緒に復唱しながら楽しんでいるゆり組さんです。



ひまわりぐみ



「このおうちにいきたいね!」とお友達とのおしゃべりもはずむ絵本です。「100 かいだての家の最上階に住む、だれかから遊びにきてね。手紙をもらっトチ君。いろいろな動物の住む100階立ての家の冒険が始まります。親子一緒になって「どこの部屋にいきようか?」「次はどんな動物だろうね?」たくさんのワクワク、ドキドキを楽しんでくださいね。

6月おススメ絵本



今回おススメする絵本は「あめかな!」です。雨の色がいろいろと変わり、音を感じ取れる一冊になります。絵本を読んだ後に実際の雨の音や色をお子さんと話してみるのもいいですね。

ジメジメした梅雨の時期を少しでも楽しいものにしてもらえたらと思います。